

女子美と学生を応援する
父母等と教職員の会
二ヶの会



2022 AUTUMN
第22号
news letter

活動報告 | 会長挨拶 - 役員感想
お知らせ | 活動予定 - 懇談会のご案内
PICK UP | 各専攻 - 領域 - コース前期授業の様子
学生生活 | 入学式 - 女子力展 - 女子美祭

会長挨拶

2009年の秋に発足したニケの会は、春と秋に会報誌を発行して参りました。コロナ禍で2020年・2021年と秋号をお休みいたしました。ようやく復活の運びとなりました。ニケの会ならではの発信を通じて、会員の皆様に学生生活を身近に感じていただければ幸いです。今年度は女子美祭の

参加や、過去に好評をいただいた散策ツアーも復活いたします。会員相互の親睦と連携を重ねて、女子美生の学生生活をより一層輝かせる支援が出来たらと願っております。

2022年度ニケの会 会長 中村 澄子

ニケの会役員コメント

最終学年まで役員を続けさせていただき感謝しております。コロナ禍は形を変えながらも続いています。「女子美生で良かった」と思える学生生活のお手伝いができますよう、今年度もより一層努力して参ります。

円満字 千代佳(副会長)

今年度新役員の富山正美です。付属では女子美祭担当として6年間お手伝いさせて頂きました。娘は立体アートの1年に所属しています。先輩方に色々教えてもらいながらニケの会を盛り上げて行きたいと思っていますのでどうぞよろしく願いいたします。

富山 正美(庶務)

女子美生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。無限の可能性に思いっきりチャレンジしてかけがえのない有意義な青春の日々を大切にお過ごし下さい。

遠藤 譲(庶務)

付属出身で杉並校舎が学舎である自分が今年度保護者となり、ニケの会の役員として活動できること光栄です。40年前の経験がお役に立つかわかりませんが、在学生の皆様へのサポートがうまく運び、大学側と保護者との連携がスムーズにとれますよう、微力ながらお力になりたいと思います。

春野 香苗(庶務)

皆さま、こんにちは。娘が洋画専攻に入学して、4ヶ月が経ちました。付属からのご縁もあり、ニケの会で学生たちのために楽しく活動して参ります。1年間どうぞよろしく願いいたします。

森田 美登(副会長)

縁あって今年度の役員をやらせて頂く事となりました。分からない事ばかりでご迷惑をお掛けする事もあるかと思いますが、皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。

鷲尾 友美(庶務)

感染症の蔓延や目まぐるしく変化する社会情勢など、不安材料が多い世の中ですが、ニケの会の活動を通じ、若い方々が充実した学生生活を送れるようほんの少しでもお役に立てることができれば幸いに存じます。

小島 めぐみ(庶務)

ご縁をいただき、ニケの会も二年目となりました。リモート参加ではありますが、女子美への理解が深まるよい機会をいただき感謝しております。女子美祭や散策ツアーなど、保護者も女子美を体感できるイベントが実現できるよう願っています。

関田 由美(会計監査)

はじめまして。新規役員の倉本です。ニケの会を通じて、伝統ある女子美術大学での在校生の大学生活を応援し、会員の皆さまと楽しい時間を共有できるよう、活動していきたいと思っております。よろしく願いいたします。

倉本 理差子(庶務)

5月よりニケの会新規役員として参加させていただき、6月開催のオンライン定時総会、専攻別「教員との懇談会」では学生生活を垣間見ることができました。準備を進めて下さった校友会事務局、役員先輩、同期の皆様には感謝いたします。これから秋以降のイベント準備など、少しでもお力になれるよう参加したいと思っております。

上野 千冬(庶務)

会計を担当させていただくことになりました。芝崎です。楽しい学生生活を送る助けになるような活動ができればと思っています。よろしく願いいたします。

芝崎 育子(会計)

この度、ニケの会役員をさせていただくことになりました。渡辺です。皆様のお力をお借りして、学生の皆さんが安心して過ごせるような環境づくりをしたいと思います。どうぞよろしく願い申し上げます。

渡辺 千恵子(会計監査)

お知らせ

学科・専攻別オンライン懇談会

全学年のご父母等を対象にオンライン(Zoom)による懇談会を開催します。授業の様子や後期に入って、それぞれの制作の様子などを、直接、専攻の先生とお話するチャンスです。プログラム内容は、ニケの会の活動紹介・先生方との懇談が中心になります。キャリア支援については、11月5日(土)10時からの父母等対象「進路・就職説明会」に是非ご参加ください。

デザイン・工芸学科	10/29日10時半~12時	申込締切10/22日
美術学科(洋画・日本画・立体アート・芸術文化専攻)	11/5日13時~14時半	申込締切10/29日
美術学科(美術教育専攻)	11/5日15時~16時半	申込締切10/29日
短期大学部	12/3日13時~14時半	申込締切11/26日

※アート・デザイン表現学科は現在調整中です。日程が決まり次第お知らせします。

申込みフォーム

<https://forms.gle/wHiK1ojm2gPZJ27B8>



総会・教員との懇談会

6月4日(土)に総会・教員との懇談会が昨年に引き続きオンラインでの開催となりました。オンライン開催のため不慣れな部分もありましたが、2021年度活動報告および決算報告、2022年度活動計画および予算、2022年度本部役員が無事承認され、新会長をはじめ新たな本部役員でのニケの会がスタートしました。総会終了後、各専攻、コースごとに分かれて教員との懇談会が始まりました。コロナ禍の中での授業や学校生活の様子、就職状況など不安が多い中での参加となりましたが、先生方と懇談していくうちにその心配は解消されていくように見えました。

温かい環境の中で生活しているのだと安心いたしました。

全く未知な大学の活動や支援を分かりやすく伝えていただき参加して良かったです。

また、定期的に質問や、相談などを先生方とも出来る機会があれば、嬉しいです。



造形学科2年次『共通プログラム』 假屋崎省吾先生 特別聴講

短大造形学科2年次『共通プログラム』の假屋崎省吾先生による授業にニケの会会員が特別聴講。(参加申し込みは抽選で20名)

前半は、假屋崎先生によるカシワバアジサイを使った生け花のデモンストレーションを行い、後半は、本学の学生ともコラボレーションをしたプロジェクトなど写真を交えながらお話。講義終了後、希望者全員と記念撮影をしました。

参加者の声

- ・テレビや雑誌でしか接することができない假屋崎先生の講座を聴講させて頂き、感激です。娘が女子美術大学にご縁があり、良かったなと思っております。
- ・先生が作品をつくる場所を実際に拝見できとても嬉しく思います。また、お話もとても楽しく興味深く拝聴いたしました。



✉メールアドレス登録のお願い

メールアドレスをご登録いただくと、ニケの会の活動のご案内やご父母の方対象の各種説明会等の情報をいち早くお届けします。



①QRコードからメール送信 → ②確認メールが届く

- 迷惑メール対策、ドメイン指定受信等を行っている方はメールが受信できるよう、@venus.joshihi.jpの登録をお願いいたします。
- ご登録いただきました個人情報につきましては、厳重に管理させていただき、ニケの会の活動案内等の目的以外には利用いたしません。

ニケの会

女子美祭に参加!

オリジナルグッズを販売します!
お待ちしております!

10/22(土)・23(日)

杉並キャンパス正門付近

美術学科 洋画専攻
mixed-color.com



洋画1年生の最初の課題は「絵画基礎・静物」です。14組のモチーフから描きたい静物を選びます。デッサンから油彩画へよく観察して描くことを目標に制作をしました。初めての講評会ほどの学生もやや緊張しているようでしたが、女子美での1作目は力作ぞろいでした。

美術学科 日本画専攻
www.joshibi.net/nihonga



例年は窓を閉め切った部屋で行うため、コロナ禍では行うことができなかった特別講義。感染が落ち着いた6月に、十分に感染対策を行い、3年生が念願の箔講義を行いました。銀箔の平押し、数ミリ角に切った箔を散らす切金(きりかね)技法、竹筒に箔を入れて撒く砂子(すなご)技法。特別講師の先生の繊細で煌びやかな箔の表現に感動し、皆真剣な表情で作業に取り組みました。

美術学科 立体アート専攻
www.s-art-joshibi.info



新型コロナウイルスの影響で休止していた「古美術研究旅行」が3年ぶりに開催することができました。3年、4年、院生が参加し京都・奈良の様々なお寺と神社を巡り、歴史を学ぶことができました。6日間の旅行は全日猛暑でしたが、学生たちが仏像や歴史的建造物を肌で感じたことでこれからの制作に深みが出ることを期待しています。

美術学科 美術教育専攻
www.joshibi.net/kyoiku



美術教育専攻の1年生は油彩画の授業を行いました。モチーフをグループに分かれて話し合いをしながら構図を考えて組みます。基礎的な油彩画の描き方や画材の扱い方を学びます。当大学に隣接されている相模原麻溝台公園へ行き、動物をスケッチする日もありました。

デザイン・工芸学科 ヴィジュアルデザイン専攻
www.joshibi.net/dc/visual



4年生のイラストレーションの授業ではアーティスト・イラストレーターの寺本愛さんをお招きし、特別講義を行いました。学生達は自分にとって新しく魅力的な作家(作品)の特徴を研究し、プレゼンテーションする課題に取り組みました。たくさんの情報を収集する事で刺激を受けている様子でした。

デザイン・工芸学科 プロダクトデザイン専攻
joshibi-product.com



3年生の課題「ライフスタイルデザイン」この課題では、ものづくり企業の方を講師として招き、リアルな視点で商品提案をします。企画や購入者のイメージを想定して作品制作を行うことで、大きなスキルアップへと繋がりました。今年は2作品が商品として発売されることになりました。

デザイン・工芸学科 環境デザイン専攻
kankyo.joshibi.net



3年生選択課題「産学協同授業」では、(株)バルコ、(株)バルコスペースシステムズの方々にご協力いただきながら、地域の魅力あるモノを見つけ出し、バルコ館内でのポップアップストア出店や商品企画、空間デザインや展示手法を研究しています。

美術学科 芸術文化専攻
www.joshibi.net/cac



毎週、異なるゲストを招いてお話を伺うアート・アクティビティ。最終回は、いま注目の美術評論家、山本浩貴さんを招いて対面で行いました。「人新世」など、日ごろ聞かれないキーワードをユーモアを交えつつ語る山本さんのお話、受講生も惹きつけられていました。

デザイン・工芸学科 工芸専攻
joshibi-crafts.net



本学卒業生で染織家の稲垣有里先生にご指導いただき、染、織、刺繍3年生の藍の生葉染めの授業です。当日採取された藍の葉を摘み取り、ミキサーにかけ染色液を作ります。染色液に浸けた糸や布ははじめ緑色ですが、酸化すると爽やかな藍色に変化します。新鮮な藍の葉がなくては染められないこの時期(7-8月)だけの染色法です。

杉並キャンパス

アート・デザイン表現学科 メディア表現領域 www.joshibi.net/media



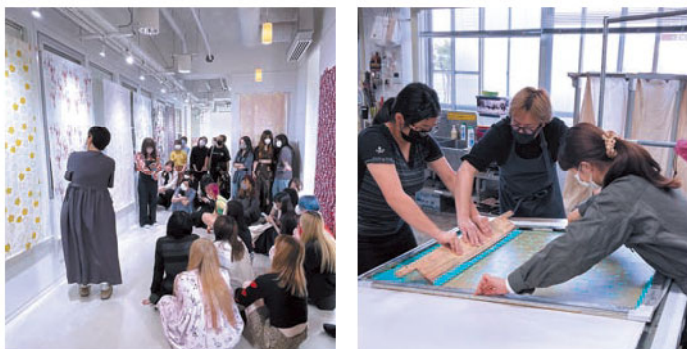
メディアアート、アニメーション、デジタルコンテンツ等のメディア表現には音がとても重要な役割を果たします。2年次サウンドデザイン演習では、グループで実写映像を制作し、デジタル作曲ツールで作成したサウンドを付けて完成させ、上映鑑賞会を行いました。

アート・デザイン表現学科 ヒーリング表現領域 www.joshibi-healing.net



「ヒーリング・デザイン実習A(空間表現)」でキャンパス内のパブリックスペースデザインを、「アート・デザイン表現演習II」で大型タペストリー制作を実施しました。ヒーリング表現領域は、私たちが身を置くこの場、見渡せる景色、そして社会を、アート・デザインでより心地よいものに変えていきます。

アート・デザイン表現学科 ファッションテキスタイル表現領域 joshibi-ft.com



2年次テキスタイル演習Aでは、「心象」をテーマに総柄のデザインを行い、シルクスクリーンプリントを用いて布に印刷しました。さらにその布を使用してワンピースドレスのデザインへと繋げています。学生は自身の心に浮かんだ姿や形をドローイングから柄とフォルムに展開したことで、布と身体の関係性について理解を深めました。

アート・デザイン表現学科 アートプロデュース表現領域 www.j-ad-ap.com



7月25日(月)に、女子美アーティスト・イン・レジデンス2022プログラムの1つである、アーティストトークがYAハイツスタジオにて開催されました。スペイン・バスク州政府の若手アーティスト支援プログラム『Ertibil Bizkaia』の受賞者で日本での滞在制作の機会を得た2人のアーティストへのインタビュー形式で実施。企画・司会進行・配信までの全てを学生たちが担い、Youtubeでライブ配信を行いました。(https://www.youtube.com/watch?v=PtzOyhrP4Gg)

短大 美術コース joshibi-tandai.net



2年生の前期の授業「紙」(ミクストメディア)はテーマに沿って、各自選んだモチーフをメタルラス(金網)でフォルムを作り、和紙の原料である楮を貼り、サイザル、ワイヤー、ビーズなどを組み合わせて制作します。それらの素材を活かしながら、軽くて透ける要素も取り入れることで、立体表現の幅を広げる有意義な授業となりました。

短大 デザインコース joshibi-tandai.net



スペース2年次「デザイン表現IV」では実際のスケールで空間を演出します。実寸での空間デザインは模型ではわからないディテール、素材感の大切さを教えてくれます。またグループ制作を行うことで同じ目標に向かい、一緒に知恵を出し制作する体験を得ることができると共に卒業制作へつながる大切な経験となりました。

学生生活

入学式 4月5日(火)

杉並・相模原の両キャンパスで
学科ごとに対面およびオンラインにて開催されました。

午前 杉並キャンパス



↑理事長祝辞
福下雄二先生



↑学長式辞
小倉女子先生

午後 相模原キャンパス



杉並キャンパスのアイドル
しーちゃん→



女子力展 9月2日(金)~4日(日)

今年5回目となる「女子力(じょしりき)」展。
原宿のデザインフェスタギャラリーで開催。今年も200団体が参加しました。
通常の作品展示のほかに手作りアクセサリー等の販売、オークション形式の
作品販売。体験型の展示など様々な展示方法にて開催しました。

会場風景



短期大学部デザインコース専攻科テキスタイル 「NEW ENERGY TOKYO」出展

新宿住友ビル三角ビル広場で2022年9月8日(木)～9月11日(日)
開催された「NEW ENERGY TOKYO」へ出展しました。
SDGsで日本の生地の産地をデザイン
丹後 × 女子美 未来をつなぐアップサイクルプロジェクト



女子美祭 2022

10月21日(金)～23日(日)
10:00～16:00

感染症対策により事前予約
制となります。詳細は、QR
コードからご確認ください。



杉並キャンパス ポスター



相模原キャンパス ポスター



↑
相模原 女子美祭テーマ
「百鬼夜行」
芸術学部
デジタルデザイン専攻
古川和希さんの作品

←
杉並 女子美祭テーマ
「覚醒-めざめ-」
短期大学部デザインコース
中村里佳さんの作品

父母等対象 進路・就職説明会

2022年11月5日(土)

オンライン開催 (Zoomを予定)

10時00分～12時00分

大学1・2・3年、短大1年生の父母等対象

内容 第一部 10時00分～10時50分 ※予定
「美大生の就活、女性のキャリアプラン・
働き方について(仮)」
第二部 11時00分～12時00分
学生による就職活動体験

問合先 キャリア支援センター
☎ 042-778-6125
✉ cscs@venus.joshibi.jp

※参加を希望される方は、
右記のQRコードよりお申し
込みください。



締切
10/30
SUN

※2023年2月18日(土)にも父母等対象進路・就職
説明会を開催します。

JAM 女子美アートミュージアム・ ガレリアニケ 展覧会スケジュール

JAM 女子美アートミュージアム(相模原キャンパス)
10:00～17:00(入館は16:30まで) 日・祝日・展示替期間 休館
<https://www.joshibi.net/museum/>

- 造形「さがみ風っ子展」
10月21日(金)～10月23日(日)
- 女子美染織コレクション展Part10 きもの一江戸から明治の装いー
11月9日(火)～12月10日(日)
- 2022年度女子美術大学退職教員記念展
2023年1月11日(火)～1月26日(日)
- 2022年度女子美術大学博士後期課程研究作品発表会
2023年2月13日(火)～2月18日(日) ※開催は対象者の有無によります。
- 2022年度女子美術大学大学院博士前期課程修了制作作品展
2023年3月10日(金)～3月15日(日) ※会期中無休

女子美ガレリアニケ(杉並キャンパス)
10:00～17:00 日・祝日 休廊
<https://joshibinike.tumblr.com>

- 女子美術大学美術館コレクションーアーティストの姿ー
10月28日(金)～11月18日(金) ※10月21日(金)～23日(日)特別開廊
- 2022年度女子美術大学退職教員記念展
11月29日(火)～12月17日(日)
- JOSHIBI AP Graduate & Degree Show 2022
2023年1月13日(金)～1月24日(日)
- 2022年度女子美術大学大学院博士前期課程 修了制作作品展
2023年3月10日(金)～3月15日(日) ※会期中無休

原聖先生と行く、 女子美の歴史を訪ねる 秋の散策ツアー

開催日

11/12(土)

日 時 … 二〇二二年十一月十二日(土) 十三時～
募集人数 … 三十名程度 ※申込先着順
参加費 … 無料 ※朝倉彫塑館の入館料は別途徴収
申込締切 … 十月三十一日(月) 十七時締切

※キャンセルにつきましては、十一月九日(水) 十七時まで承りますので、ニケの会事務局までご連絡ください。

※詳細は参加者にメールでお送りいたします。

女子美術大学ニケの会事務局(相模原キャンパス)
電 話 … 〇四二七七七八一六一一
ファックス … 〇四二七七七八一六六三七
メー ル … nikenokai@venus.joshibi.jp

散策コース…

日暮里駅集合(十三時集合)

朝倉彫塑館

横井玉子のお墓参り(女子美の創立者)

国際子ども図書館(佐藤志津娘婿・眞水英夫設計)

解散

申込方法 … 左下に記載してあるQRコードを讀み込み、Googleフォームにて

必要事項を入力し、申し込みをしてください。

原聖(はらきよし)先生プロフィール

女子美術大学歴史資料整備委員会委員長

女子美術大学名誉教授・研究所客員研究員

一九五三年 長野県生まれ。

一九八五年 一橋大学院社会学研究科修了

専門は、西欧とくにケルト語圏の言語社会史、比較民俗学。

著書に「民族起源」の精神史、「ケルトの水脈」ほか多数。

